



伝言板



5月11日(金) 環境対策課 ☎ 57-8508 マイバッグ持参でCO2削減に貢献!

平成24年度高知県地球温暖化防止県民会議(会長=尾崎正直高知県知事)の総会で、香南市役所が会長表彰を受賞しました。

受賞理由として、同会議が取り組んでいる「マイバッグ推進キャンペーン『男も(女も)持つぞ!マイバッグ!』」に参加し、CO2削減総量3年連続第1位だったことが評価されたものです。市役所の平成23年度CO2削減量は、362.33kg(レジ袋4,723枚分)でした。

会長から表彰を受ける
仙頭義寛市長(左)



監査委員が選任されました

4月27日の臨時議会で市議会選出の監査委員として、野島利英さん(60歳・夜須町)が選出されました。

任期は5月1日から平成26年4月15日まで。



▲監査委員に選任された野島利英さん

監査委員事務局
☎ 57-8514

香南市ふるさと応援寄附金

総務課 ☎ 57-8500

■事業別寄附金額

事業名	寄附金額(円)
自然環境の保全、景観の維持及び再生に関する事業	0
省資源及び省エネルギー化の推進に関する事業	0
健康増進及び福祉の向上に関する事業	0
産業の振興及び観光地づくりの充実に関する事業	0
教育、文化及びスポーツ活動の充実に関する事業	1,300,000
市民によるまちづくり活動の推進に関する事業	0
市政一般	50,000
合計	1,350,000

平成23年度に皆さまから寄せられたふるさと応援寄附金の状況をお知らせします。

■寄附件数 15件

■寄附金額 1,350,000円
(23年度 24件 1,730,000円)

■氏名および住所

山脇泰弘 様 大阪府豊中市
山本貴金属地金株式会社 11名様 大阪府大阪市
堀内裕子 様 千葉県松戸市

■香南市ふるさと応援基金積立等の状況

平成23年度末積立残高 **4,943,000円**

※寄附をいただいた方のうち、承諾が得られている方のお名前を公表しています

市教育委員会事務局職員の不祥事について

去る5月19日に、市教育委員会生涯学習課の職員が酒気帯び運転で摘発されるという、あってはならないことが発生しました。

市民の皆さまに多大なご迷惑をおかけし、公務員としての信頼を失墜いたしましたことを、深くお詫言申し上げます。

飲酒運転は、大きな社会問題となっております。これまで全庁で飲酒運転の撲滅に取り組んできたところであります。

今回の不祥事は、そのような最中に発生したことであり、大変残念でなりません。

このような事態を引き起こしましたことは、まことに重大な問題であり、市教育委員会としても重く受け止め、深く反省しております。

当該職員を停職12カ月の懲戒処分としたほか、その上司である生涯学習課長を指導監督責任により訓告いたしました。

今後は、二度とこのようなことが起こらないよう再発防止に努め、市教育委員会職員一同が、公務員としての原点に立ち返り、市民の皆さまからの信頼回復に向けて、全力を挙げて取り組んで参ります。

香南市教育長 別役朋之

歴史 県西部まで見渡せる絶景ポイント 史の道に「あずまや」完成!

夜須町羽尾の長谷寺そばの高台に、あずまや「そらこや」が完成し、4月1日に落成式が行われました。同寺と同地区にある宿泊施設「羽尾大釜荘」の2カ所を起点とする「歴史の道」を整備した住民有志らが建設したもので、季節によって足摺岬から石鎚山まで見渡すことができます。

人や牛馬が往来した昔に思いをはせながら歴史の道を歩き、あずまやで休憩を取る。ゆっくりのんびり自然を楽しめます。



▲落成した展望所で鳥のさえずりと大パノラマを満喫



▲フック船長一味たちの一場面

絵 土佐弁ミュージカルin弁天座 金とピーターパンの創作ストーリー

4月15日(日) GENKI青年会による恒例の土佐弁ミュージカル公演が弁天座で行われました。今年の題目は「絵金inネバーランド」。絵金とピーターパンの話を取り込んだ、歌あり、笑いあり、ダンスありの土佐弁ストーリー。「夢をもって前向きに」という若い学生たちへのメッセージも込められており、外国人の皆さんによる名演技で会場にほのぼのとした笑い声と拍手が響いていました。

のいち動物公園 GW イベント

のいち動物公園では、ゴールデンウィーク中にたくさんのイベントが催され、連日家族連れらで賑わっていました。

3日には、来園した子どもたちが参加できる「動物〇×クイズ」が行われ、「プレーリードッグはその名の通り犬の仲間である・・・」などの難問に、子どもたちは〇と×の間を行ったり来たり。人数の少ない方が正解すると、ガッツポーズで「やったー」と歓声が上がっていました。

快晴となった4日、5日。同園キャラクターの「ダンちゃん」と「マキコちゃん」が登場すると、子どもたちは抱きついたり握手したりと大喜び。3月にリニューアルしたどうぶつ科学館では、シマウマとスピード比べやマレーグマとカビベ、チンパンジーと知恵比べなどの体験コーナーもあり大人気。

また、カブトムシの上手な飼い方や、園内の動物の知らない生態について説明を受けたりと、学びの休日を楽しんでいました。



カブトムシのウズマキ マキコちゃん



ベスト・ドレッサーパンダ
ダンディダンちゃん



▲大人気のカブトムシ教室